

鹿児島県病院企業年金基金
実施事業所 各位

システム切替後の事務案内

2025年4月25日

鹿児島県病院企業年金基金

基金事務局にて使用している三菱UFJ信託銀行の事務システムの切替に伴い、当基金と実施事業所様でやり取りをしております各種帳票並びにデータレイアウトの変更が実施されることになりました。

本日は、システムの切替内容、新帳票の使用開始スケジュール並びに、後半では新帳票への記入方法などを具体的に帳票見本と共に、ご案内させていただきます。

	資料名
1 システム切替	システム切替後の事務案内
2 切替前後の事務スケジュール	
3 切替後の新帳票並びにデータレイアウト	適用関係通知書／還元帳票のレイアウト変更
4 還元帳票	

システム切替日

- システム切替日は2025年7月7日(予定)となります。

現在

現行システム



2025年7月7日(予定)

切替後システム

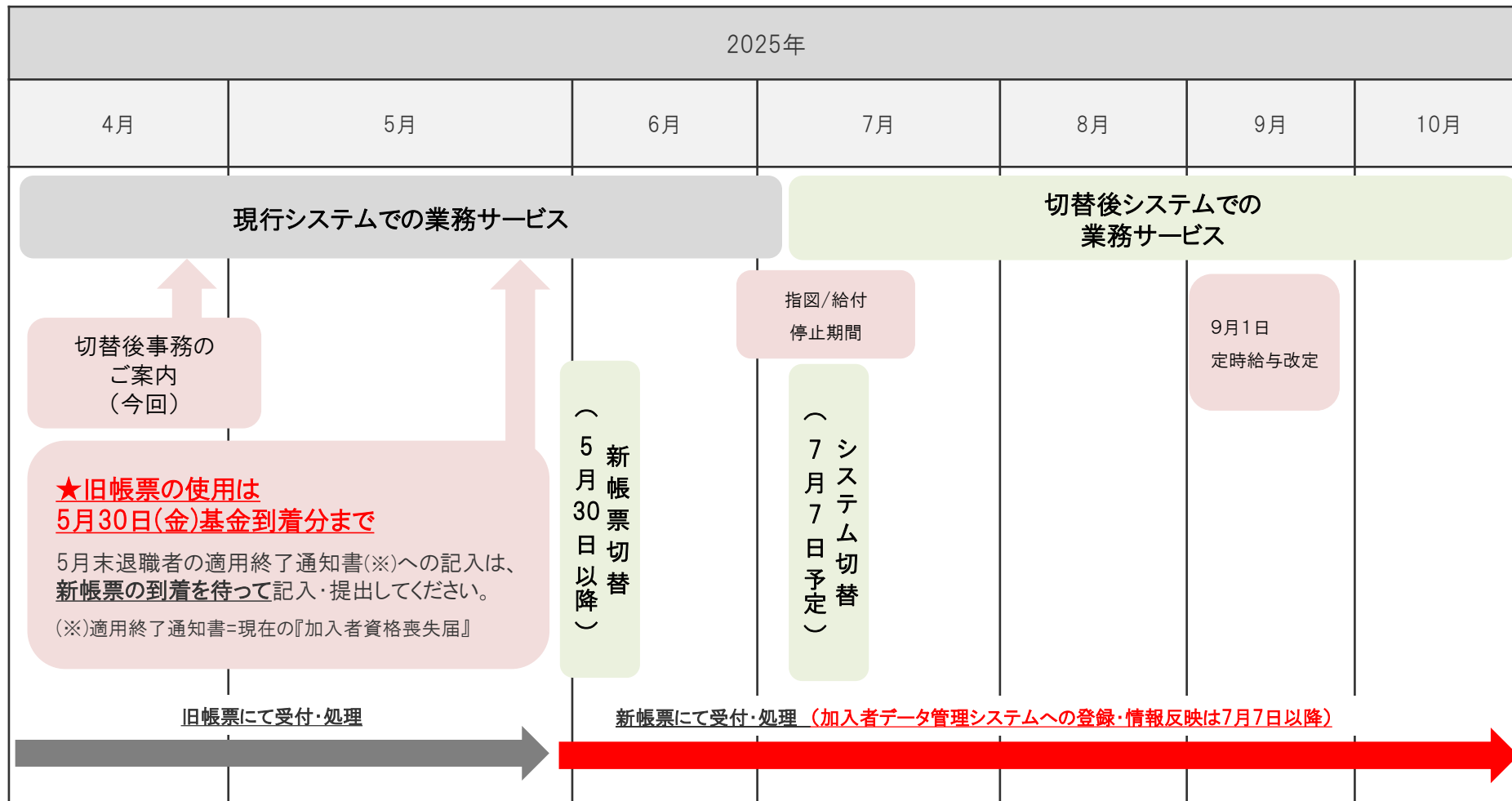


トップページ画面



システム切替スケジュール

- 4月25日 ご説明会『システム切替後の事務案内』
- 各事業所様並びに社労士事務所あてに新帳票到着 ⇒ **到着後から新帳票をご使用いただけます(5月30日到着予定)**
- 一時金の給付スケジュールに5営業日の支払い凍結期間あり(7月10日から16日) ⇒ **ご退職者様へは当基金からご説明**



新旧帳票使用スケジュール

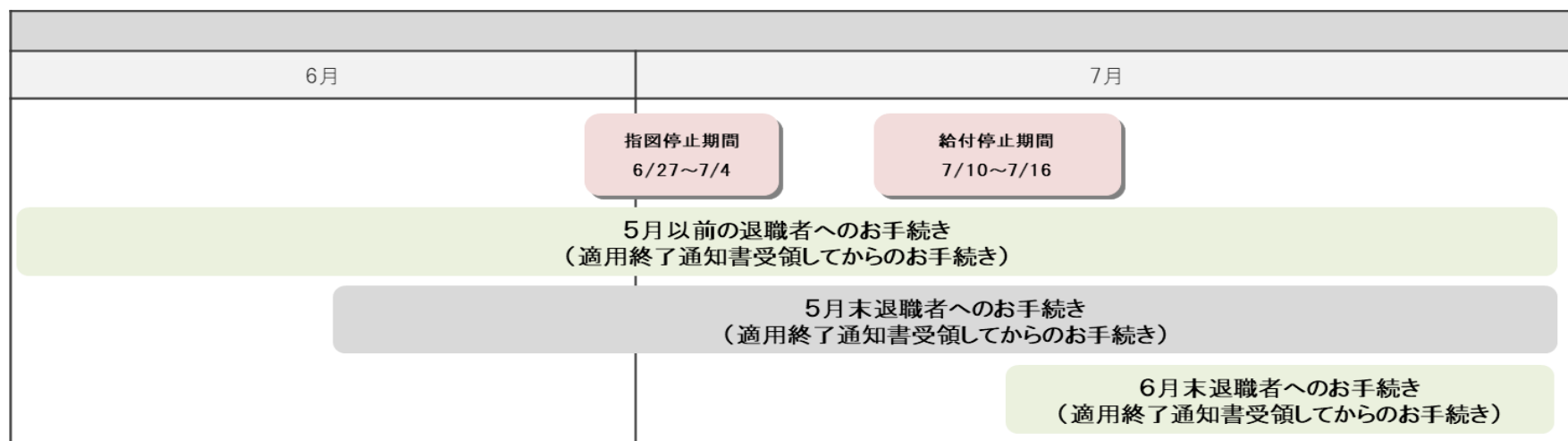
- 加入者適用異動通知書にかかる事務切替スケジュールは以下のとおりです。

通知書名 (旧通知書名)		旧帳票 取扱終了	新帳票 取扱開始	ご連絡事項
加入者異動関連	適用開始通知書 (加入者資格取得届)	旧帳票につきましては、5月30日当基金 到着分までとなります。 (5月27日頃までにご 郵送お願いします) 【旧帳票廃棄依頼】 5月28日以降につき ましては、旧帳票は 廃棄をお願いします。	5月30日以降 新帳票につきましては、5月30日日付指 定にて各事業所様へ ご送付いたします。 到着後から新帳票を ご使用ください。	記入項目でご不明な点がございましたら、当基金へ遠慮なくお問合せ ください。
	適用終了通知書 (加入者資格喪失届)			5月31日退職者様につきましては、新帳票でのご提出となります。 新帳票の到着をお待ちください。 - 記入項目でご不明な点がございましたら、当基金へ遠慮なくお問合せ ください。
	加入者記録個人 情報訂正通知書 (加入者氏名変更届等)			記入項目でご不明な点がございましたら、当基金へ遠慮なくお問合せ ください。
	加入者記録階段 履歴訂正通知書 (標準報酬(給与)・賞与 の訂正届)			
	定時給与改定通知書 (標準報酬変更届)		7月1日以降	2025年の標準報酬定時改定分(9月1日)から使用します。 - データでのご提出レイアウトも変更となりますので、変更後のレイアウトに つきましては、別紙『適用関係通知書／還元帳票のレイアウト』にてご 説明いたします。

一時金給付における給付の凍結期間(5営業日)

- ・ 一時金給付において、一部の期間で給付ができない日程(5営業日)が発生します。
- ・ 該当するご退職者様へは当基金から個別にご説明いたします。
- ・ 年金給付につきましては、当基金は毎年2月1日年1回給付なので影響ございません。

項目		現行システム 取扱終了	切替後 取扱開始	ご連絡事項
一時金給付関連	一時金給付	通知書締切日 2025年6月27日 最終給付日 2025年7月9日	指図書受付開始日 2025年7月7日 初回給付日 2025年7月17日	・ 一時金給付ができない日程は次の通りとなります。 一時金給付凍結期間 2025年7月10日から7月16日 - 指図書受付停止期間 2025年6月30日から7月4日 - 一時金給付の凍結期間に該当するご退職者様へは、裁定請求書などの必要書類を早めにご提出するように当基金から個別にご説明いたしますので、ご安心ください。



データ提出の範囲を適用開始／適用終了／訂正通知等にまで拡大します

当基金では、定時給与改定を除き、適用異動通知(適用開始／適用終了／訂正通知)につきましては、紙帳票でのご提出をお願いしておりましたが、今回のシステム切替に伴い、データの提出範囲を適用開始／適用終了／訂正通知書にまで拡大することといたします。

ただし、提出方法につきましては、個人情報漏洩防止の観点から、今後もしばらくはCDでのご提出に限定させていただきます。

データ授受を安全に行える方法を検討しています

CDでの相互間のやり取りでは、CDに書き込む手間や郵送での授受に日数がかかるなど課題があり非効率となっています。この課題解決に向けて、各事業所と当基金をクラウド環境で結び、安全にデータ授受ができる方法を低コストで実現できないか検討をすすめております。

また、データ入力における入力事務を簡素化するツール導入も併せて検討してまいります。

上記の検討状況につきましては、適宜ご案内をいたします。

今後とも当基金の業務運営にご協力をよろしくお願いいたします。